承認要求とは何か？どういうことか？20260214

母親に承認してもらいたい

いい成績をとったら自転車を買ってもらえるとか

条件付きの承認

親と会話が伝わらない

母親と男の子→ことばが通じない

親子関係→自分というものを受け入れてほしい

社会的要求としての承認

家族は常にだれかといる

居るだけでいい→無条件で受け入れられる

赤ちゃん→無条件で祝福され受け入れられる

中学のとき先生とぶつかるだけで認めてもらえなかった

五木の子守歌→子守の子のぎりぎりの存在承認を求める歌

母親→自分の体から出てくる→自分の延長

父親は最初は他者である

他者との交流が必要→お互いに認め合うこと

心と心がつながる→小学校の思い出

学校の成績で序列付けられる→学科成績という一つの価値観で輪切り

得意不得意があり、一つの価値観は人の価値は測れない

自分の中の価値観、道徳心→自己承認

オリンピック、学問、商売などなど

自分の努力で他者から社会から認められる

全て承認欲求のやりとり競い合い

自己中心的な自己承認→自分は正しいという思い込み

承認欲求は生きていくのに必要

承認欲求は人間の根源的な欲望

そのままでは社会的承認は得られない

自分の欲望は他者の欲望である

自己価値についての確証は他者の承認を必要とする

他者の承認を通して自己価値を問い直す→普遍的価値を求める

一般的、普遍的価値からの自己承認

外か内かでなく互いに存在を承認し合いながら生きる

内面の道徳観→他者の承認でもある

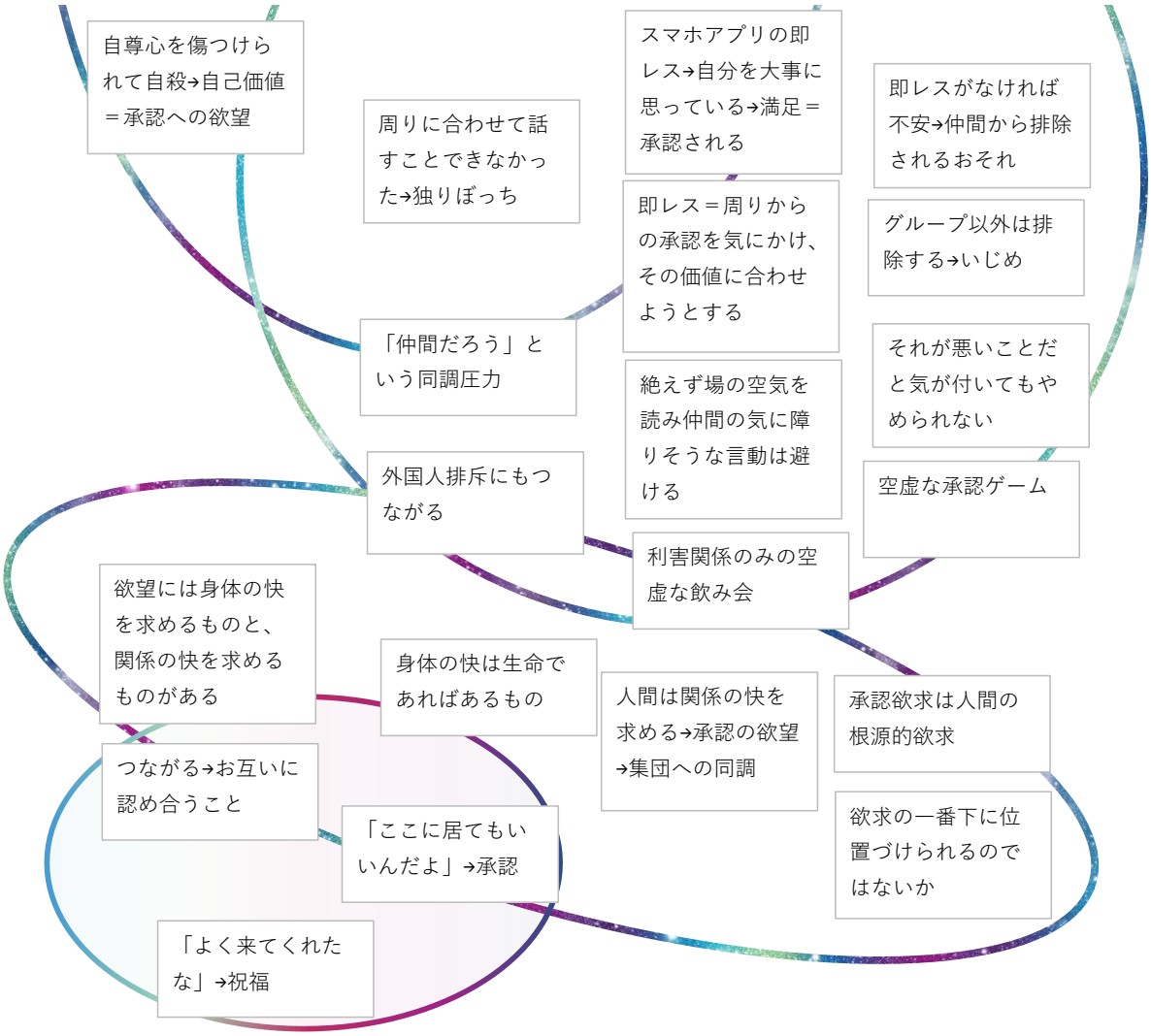
身近に普遍的価値を適時に教えてくれる人、対話できる人がいることはとても大切

マザーテレサ→死にかけている路傍の者に語りかける→感謝して死にゆく

自分は生きるに値する→存在価値への確信

書物で学ぶ、芸術、音楽、教育も大事である

自己価値のために死をかける→特攻


自尊心を傷つけられて自殺→自己価値＝承認への欲望
周りに合わせて話すことできなかった→独りぼっち
スマホアプリの即レス→自分を大事に思っている→満足＝承認される
即レスがなければ不安→仲間から排除されるおそれ
即レス＝周りからの承認を気にかけ、その価値に合わせようとする
グループ以外は排除する→いじめ
「仲間だろう」という同調圧力
それが悪いことだと気が付いてもやめられない
絶えず場の空気を読み仲間の気に障りそうな言動は避ける
外国人排斥にもつながる
空虚な承認ゲーム
利害関係のみの空虚な飲み会
欲望には身体の快を求めるものと、関係の快を求めるものがある
身体の快は生命であればあるもの
人間は関係の快を求める→承認の欲望→集団への同調
承認欲求は人間の根源的欲求
つながる→お互いに認め合うこと
「ここに居てもいいんだよ」→承認
欲求の一番下に位置づけられるのではないか
「よく来てくれたな」→祝福